

≫通電火災に対する注意喚起について

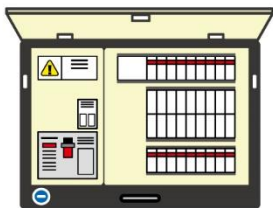
一般に停電からの再通電時において、電気機器又は電気配線からの火災が発生するおそれがあることから、以下の点について注意しましょう。

1. 停電中は電気機器のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜くこと。
2. 避難のため自宅等を離れる際は、ブレーカーを落とすこと。

通電火災 にご注意を!!



感震ブレーカーを 設置しましょう!!



3. 再通電時には、電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから

4. 建物や電気機器に外見上の損傷がなくとも、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により、再通電から長時間経過した後、火災に至る場合があるため、煙の発生等の異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、消防機関に連絡すること。

地震時の 通電火災にご注意

